



2019年6月27日

日鉄ソリューションズ株式会社

## みらかホールディングス、IT インフラ運用業務を 30 人から 5 人に集約 IT アウトソーシングサービス「NSFITOS」によりグループ IT インフラを整備し、攻めの IT ヘシフト

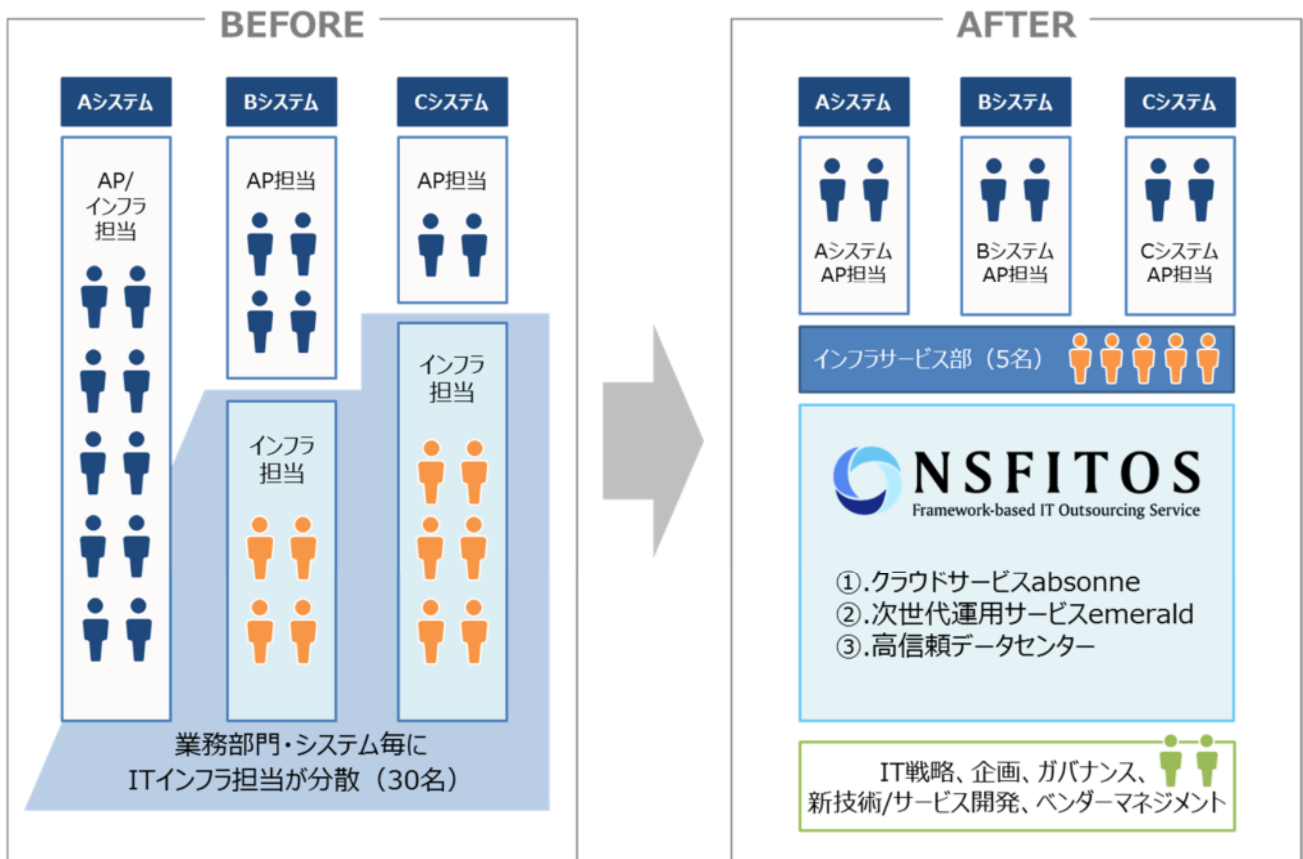
日鉄ソリューションズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:森田 宏之、以下 NSSOL)は、みらかホールディングス株式会社(本社:東京都新宿区、代表執行役社長:竹内 成和、以下 みらかホールディングス)に IT インフラの包括的 IT アウトソーシングサービス「NSFITOS(エヌエスフィットス)」を提供しました。事業会社ごとに構築・運用していた IT インフラを 10 か月の短工期で統合し、運用業務を 30 人から 5 人に集約することで、IT 戦略企画など「攻めの IT」へのシフトを遂行中です。

臨床検査や検査試薬を中心とした事業を展開するみらかホールディングスは、2017 年を「第 2 の創業」と位置づけ中期経営計画「Transform!2020」を策定し、グループシナジーの強化による飛躍的・持続的な成長を目指しています。IT 部門では国内約 20 社、約 120 拠点を対象にしたグループ共通の IT 環境の整備を進めており、グループウェア統合や TV 会議システム導入など働き方改革・効率化を実現する施策を実施してきました。これとともに、事業会社や部門ごとに分散していた約 1,000 台のサーバーの集約や、個別運用の一元化など IT インフラの運用維持に関する業務をアウトソースして効率化し、IT 戦略の企画、新サービスの開発など「攻めの IT」へよりシフトしていく組織を作る必要がありました。

みらかホールディングスは上記の課題を解決するため、NSSOL の包括的 IT アウトソーシングサービス「NSFITOS」を採用しました。まずは分散していたサーバー 500 台を対象にマネージド・クラウドサービス「absonne(アブソヌ)」及び「第 5 データセンター」に集約中で、次世代運用サービス「emerald(エメラルド)」へのアウトソースを開始しています。構築・運用に関する NSSOL の標準プロセスの活用により、プロジェクト開始から 10 か月でグループ共通 IT インフラ「MiDC(Miraca innovative Data Center)」の運用を始めました。この MiDC では、従来の事業会社やシステムごとの運用体制を、emerald による運用プロセスの統一と自動化により、約 30 人から 5 人へ集約しています。また事業側からのリソース調達要求にも短期に答えられるようになり、「攻めの IT」に向けた組織を実現しています。

NSSOL はこれからもお客様の IT パートナーとして企業価値向上に貢献するべく、時代の変化に対応した最適なソリューションを提供して参ります。

以上



**【本記事に関するお問い合わせ先】**

IT インフラソリューション事業本部 営業本部 営業企画部

TEL: 0120-42-1255 E-mail: [iii-market@jp.nssol.nipponsteel.com](mailto:iii-market@jp.nssol.nipponsteel.com)

**【報道関係お問い合わせ先】**

総務部 広報・IR室 鹿島 TEL:03-5117-5532

E-mail: [press@jp.nssol.nipponsteel.com](mailto:press@jp.nssol.nipponsteel.com)

- NSSOL、NS Solutions、NS(ロゴ)、NSFITOS、absonne は、日鉄ソリューションズ株式会社の登録商標です。
- 本文中の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。